

100億宣言

株式会社海栄館（宿泊業）

｜ 記念日の宿 ｜

海栄RYOKANS



南知多温泉郷「源氏香」夕日の露天風呂

- 本社所在地：愛知県知多郡南知多町
- 事業概要：旅館・ホテル・レストラン事業
- 常時使用する従業員：244名
(2026年7月時点)
- 現在の売上高：27億円
(2025年9月期)
- 法人番号：4180001092932
- Web：https://www.kaiei-ryokans.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
渡邊 玲緒

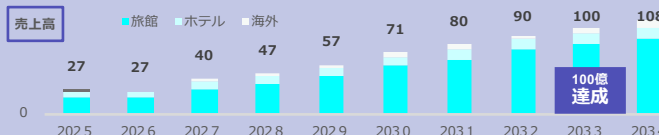
「記念日の宿®」で、地域と観光の未来をつくる

海栄RYOKANSは、「スタッフに成長・幸せを与えることで、観光業の地位向上に貢献する企業」を目指しています。独自のコンセプト「記念日の宿®」を掲げ、“人生の節目に旅をする”新たな市場を開拓し、それが人々にとって当たり前の文化となる社会を目指しています。また、地域の文化や食、人とのつながりなどの価値向上に取り組めます。その実現のための挑戦であり100億円企業になること自体を目的とは考えていません。本部・DXの強化など国内外のM&Aを推進し、利益を生み出す経営基盤を構築します。そこで生まれた成果を社員の賃金へ還元することを優先し、社員が誇りとやりがいを持って働ける企業であり、持続可能な産業モデルの実現を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年100億の達成に向け、2033年全25館体制（国内22館・海外3館）となるべく平均年率16.7%程度の成長を目指します。



課題

- 高付加価値化への設備投資、国内外のM&A、事業継承
- 各旅館・宿泊特化型ホテル、グループ会社間のシナジー最大化
- 賃上げを継続的に実現する収益構造の強化、地域連携の強化
- DXの更なる推進による生産性向上の強化
- 「記念日の宿®」ブランド価値とサービスの向上
- 次世代リーダーの育成と「記念日コンシェルジュ」の強化
- インバウンド需要の取り込みと、海外市場への展開

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 「記念日の宿®」による競争力強化と高付加価値化
- 高付加価値化への設備投資で独自サービスを強化
- M&A・事業承継による成長加速
- 本部機能「三極構造」への転換、ガバナンスの強化
- 生産性向上の対応に各施設館の情報共有と有益事例の実施を強化
- DX・AIの導入促進による作業効率の強化
- 旅館運営と宿泊特化型ホテル運営のシナジー発揮
- 海外展開による新たな市場開拓
- 人材戦略で利益を社員の賃金・教育・キャリア形成に再投資

実施体制

- 代表取締役社長が主催する定例会議に「100億円宣言戦略部会」を設置
- 同部会にて【戦略】【運営】【本部】三極構造により、全体の機動力と経営効率を強化
- 重点施策ごとに責任体制を明確化し推進
- 専門家との連携により、法務・税務・労務・海外展開等のリスクマネジメントを強化
- 定期的な進捗管理とPDCAにより、売上100億円達成に向けた施策を継続的に改善

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです